技術開発・実証代表者用

技術開発・実証の実施に係る所属機関の承認書

令和　　年　月　日

環境省地球環境局長　殿

　　　　　　所属機関の長

役職

氏名

　本機関所属の下記１の者による地域資源循環を通じた脱炭素化に向けた革新的触媒技術の開発・実証事業への申請に当たり、以下の事項につき承認します。

1. 応募に係る技術開発/実証課題（期間： 令和\*\*年～令和\*\*年度）を本機関の業務として行うこと
2. 本機関の経理担当部局が必要な書類等を熟読の上、事業費の管理を行うこと
3. 本事業公募要領の趣旨に則り、事業終了後も応募書類に記載した2030年度、2050年度の普及目標の達成に努めて参ります。

なお、②についての実務は、下記２の者が行うこととします。

（注：国立試験研究機関又は独立行政法人研究機関に所属する技術開発/実証代表者は、必要に応じて①を二重線で消去のうえ提出すること。）

記１

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技術開発/実証課題名 | |  |
| 技術開発/実証代表者 | 氏名 |  |
| 所属部署名 |  |
| 専門分野 |  |
| 学位 |  |
| エフォート  (技術開発専従率) | 令和\*\*年度：　％　　令和\*\*年度：　％  令和\*\*年度：　％ |

○エフォート（技術開発/実証専従率）とは、技術開発/実証者が当該事業の実施に必要とする時間の配分率(％)。

　技術開発/実証者の通常業務を含めた年間の全仕事時間を１００％とし、実施期間内の見込を年度毎に記載すること。

記２

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経　理  責任者 | 氏　　　　名  所属部署名  連絡先ＴＥＬ |  |
| 経　理  担当者 | 氏　　　 名  所属部署名  連絡先ＴＥＬ |  |

担当者等連絡先

部署名：

　責任者名：

担当者名：

ＴＥＬ：

ＦＡＸ：

E-mail：

技術開発・実証参画者用

技術開発・実証参画に係る承諾・承認書

令和　　年　月　日

１．技術開発・実証参画者の承諾

環境省地球環境局長　殿

　技術開発・実証代表者　殿

技術開発・実証参画者氏名

　　私は、技術開発・実証参画者になることを承諾します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 技術開発/実証課題名 | |  | |
| 役割分担 | |  | |
| 技術開発/実証  参画者 | 所属機関等 | 名　　称  所属部署役職  電 話  F　A　X  E-mail |  |
| 専門分野 |  | |
| 学　　位 |  | |
| エフォート  （技術開発/実証専従率） | 令和\*\*年度：　％　　令和\*\*年度：　％  令和\*\*年度：　％ | |

○エフォート(技術開発/実証専従率)とは、技術開発/実証者が当該事業の実施に必要とする時間の配分率(％)。

　　技術開発/実証者の通常業務を含めた年間の全仕事時間を１００％とし、実施期間内の見込を年度毎に記載すること。

担当者等連絡先

部署名：

　責任者名：

担当者名：

ＴＥＬ：

ＦＡＸ：

E-mail：

２．所属機関の承認

環境省地球環境局長　殿

　技術開発・実証代表者　殿

　　　　　　　　　所属機関の長

役職

氏名

　本機関所属の上記１の者が技術開発・実証参画者として地域資源循環を通じた脱炭素化に向けた革新的触媒技術の開発・実証事業に参画するに当たり、以下の事項につき承認します。

①応募に係る技術開発/実証課題（期間： 令和\*\*年度～令和\*\*年度）を本機関の業務として行うこと

　　②本機関の経理担当部局が必要な書類等を熟読の上、事業費の管理を行うこと

　 なお、②についての実務は、以下の者が行うこととします。

（注：国立試験研究機関又は独立行政法人研究機関に所属する技術開発/実証参画者は、必要に応じて①を二重線で消去のうえ提出すること。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経　理  責任者 | 氏　　　 名  所属部署名  連絡先ＴＥＬ |  |
| 経　理  担当者 | 氏　　　 名  所属部署名  連絡先ＴＥＬ |  |

担当者等連絡先

部署名：

　責任者名：

担当者名：

ＴＥＬ：

ＦＡＸ：

E-mail：